

桜環境センター維持管理記録書(平成31年4月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	5,693
		2号炉	3,621

項 目	測定位置		結果報告日 <small>(稼働時常時測定)</small>	測定値 <small>(月平均値)</small>	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	4月30日	957	800 以上
		2号炉	4月30日	956	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	4月30日	175	概ね 200 以下
		2号炉	4月30日	169	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	4月30日	2	100 以下
		2号炉	4月30日	3	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施箇所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

項 目	データ	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}		1回/年	煙突 <small>(サブリンク*口)</small>	1号炉	/	- ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
				2号炉		- ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4}^{※5}

項 目	データ	測定回数	採取した位置	採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物		1回/2月	煙突 <small>(サブリンク*口)</small>	1号炉	/	- m ³ N/h	- m ³ N/h
						- ppm	
ばいじん		1回/2月	煙突 <small>(サブリンク*口)</small>	1号炉	/	- g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素		1回/2月				- mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物		1回/2月	煙突 <small>(サブリンク*口)</small>	2号炉	/	- ppm	180 ppm
全水銀		1回/4月				- µg/m ³	50 µg/m ³
硫黄酸化物		1回/2月	煙突 <small>(サブリンク*口)</small>	2号炉	/	- m ³ N/h	- m ³ N/h
						- ppm	
ばいじん		1回/2月	煙突 <small>(サブリンク*口)</small>	2号炉	/	- g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素		1回/2月				- mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
窒素酸化物		1回/2月	煙突 <small>(サブリンク*口)</small>	2号炉	/	- ppm	180 ppm
全水銀		1回/4月				- µg/m ³	50 µg/m ³

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

また、全水銀の再測定を行った場合はその平均値を表示することがあります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

桜環境センター維持管理記録書(令和元年5月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	5,827
		2号炉	3,327

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	5月31日	962	800 以上
		2号炉	5月31日	955	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	5月31日	177	概ね 200 以下
		2号炉	5月31日	170	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	5月31日	2	100 以下
		2号炉	5月31日	4	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
2号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリング口)	1号炉			- ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉			- ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値	
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリング口)	1号炉	5月29日	6月17日	<0.030 m ³ N/h	59.3 m ³ N/h	
						<1 ppm		
ばいじん	1回/2月					0.003 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月					17 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N	
								10 ppm
窒素酸化物	1回/2月		19 ppm	180 ppm				
全水銀	1回/4月		3.2 µg/m ³	50 µg/m ³				
硫黄酸化物	1回/2月		煙突 (チンブリング口)	2号炉	5月29日	6月17日	<0.030 m ³ N/h	57.1 m ³ N/h
							<1 ppm	
ばいじん	1回/2月						<0.001 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月	13 mg/m ³ N					200 mg/m ³ N	
								8 ppm
窒素酸化物	1回/2月	18 ppm		180 ppm				
全水銀	1回/4月	0.82 µg/m ³		50 µg/m ³				

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

また、全水銀の再測定を行った場合はその平均値を表示することがあります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

桜環境センター維持管理記録書(令和元年6月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)
	可燃ごみ	1号炉	5,267
		2号炉	5,227

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	6月30日	955	800 以上
		2号炉	6月30日	952	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	6月30日	165	概ね 200 以下
		2号炉	6月30日	163	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	6月30日	2	100 以下
		2号炉	6月30日	3	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去
		2号炉	稼働時常時機械除去
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去
2号炉		稼働時常時機械除去	

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (サブリング口)	1号炉			- ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉			- ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値			
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (サブリング口)	1号炉			- m ³ N/h	- m ³ N/h			
						- ppm				
ばいじん	1回/2月					- g/m ³ N	0.04 g/m ³ N			
塩化水素	1回/2月					1号炉	- mg/m ³ N	200 mg/m ³ N		
							- ppm			
窒素酸化物	1回/2月		- ppm			180 ppm				
全水銀	1回/4月		- µg/m ³			50 µg/m ³				
硫黄酸化物	1回/2月		煙突 (サブリング口)			2号炉			- m ³ N/h	- m ³ N/h
									- ppm	
ばいじん	1回/2月					- g/m ³ N			0.04 g/m ³ N	
塩化水素	1回/2月	2号炉		- mg/m ³ N	200 mg/m ³ N					
				- ppm						
窒素酸化物	1回/2月	- ppm	180 ppm							
全水銀	1回/4月	- µg/m ³	50 µg/m ³							

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

また、全水銀の再測定を行った場合はその平均値を表示することがあります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。

桜環境センター維持管理記録書(令和元年7月分)

処分した廃棄物	種類		処理量(t)	
	可燃ごみ	1号炉	1,887	
		2号炉	4,007	

データ 項目	測定位置		結果報告日 (稼働時常時測定)	測定値 (月平均値)	維持管理 基準値
燃焼ガス温度 ^{※1} (°C)	燃焼室 出口	1号炉	7月31日	952	800 以上
		2号炉	7月31日	953	
集じん器に流入する燃焼ガスの温度 ^{※1} (°C)	集じん器 入口	1号炉	7月31日	172	概ね 200 以下
		2号炉	7月31日	169	
排ガス中の一酸化炭素濃度 ^{※1} (ppm)	集じん器 出口	1号炉	7月31日	3	100 以下
		2号炉	7月31日	4	

※1 燃焼排ガス中のダイオキシン類発生を抑制するための指標

冷却設備, 排ガス処理設備にたい積したばいじん ^{※2} の除去を行った年月日	実施個所		除去を行った年月日	
	冷却設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
		2号炉	稼働時常時機械除去	
	排ガス 処理設備	1号炉	稼働時常時機械除去	
2号炉		稼働時常時機械除去		

※2 燃焼排ガス中に含まれる煤や灰

排ガス中のダイオキシン類濃度

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法規制値
ダイオキシン類 ^{※3}	1回/年	煙突 (チンブリング口)	1号炉	7月31日	8月22日	- ng-TEQ/m ³ N	0.1 ng-TEQ/m ³ N
			2号炉			- ng-TEQ/m ³ N	

※3 標準状態 (0°C, 1気圧) に換算した排ガス中に含まれたダイオキシン類の量

排ガス中のばい煙濃度^{※4※5}

データ 項目	測定回数	採取した位置		採取した年月日	結果の得られた年月日	測定結果	法・条例規制値
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリング口)	1号炉	7月31日	8月22日	<0.033 m ³ N/h	m ³ N/h
						<1 ppm	
ばいじん	1回/2月	煙突 (チンブリング口)	1号炉	7月31日	8月22日	<0.001 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					2 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	1回/2月					1 ppm	
窒素酸化物	1回/2月					23 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月					- µg/m ³	50 µg/m ³
硫黄酸化物	1回/2月	煙突 (チンブリング口)	2号炉	7月31日	8月22日	<0.029 m ³ N/h	m ³ N/h
						<1 ppm	
ばいじん	1回/2月	煙突 (チンブリング口)	2号炉	7月31日	8月22日	0.001 g/m ³ N	0.04 g/m ³ N
塩化水素	1回/2月					8 mg/m ³ N	200 mg/m ³ N
	1回/2月					5 ppm	
窒素酸化物	1回/2月					20 ppm	180 ppm
全水銀	1回/4月					- µg/m ³	50 µg/m ³

※4 年間測定回数や運転管理状況によって毎月の測定項目は異なります。

また、全水銀の再測定を行った場合はその平均値を表示することがあります。

※5 硫黄酸化物、塩化水素におけるばい煙濃度 (容積比) は各項目の測定結果の下段に記載しています。